

# 研究情報詳細

## 【氏名】

高橋 実 (たかはし みのる)

TAKAHASHI Minoru

## 【所属(職位)】

造形学部建築学科 (教授)

## 【取得学位】

工学博士

## 【略歴】

1975年3月 東京大学工学系研究科資源開発工学専門課程修士課程修了  
1975年4月 名古屋工業大学窯業技術研究施設・助手 (1986年7月まで)  
1984年4月 工学博士 (東京大学) 論文題目「粉体層の乾式圧縮成形に関する研究」  
1990年3月 ペンシルバニア州立大学・文部省在外研究員 (1991年1月まで)  
1994年4月 名古屋工業大学セラミックス研究施設・教授 (2006年3月まで)  
2010年4月 名古屋工業大学学長 (2014年3月まで)  
2014年4月 大学法人愛知県立大学理事 (2018年3月まで)  
2016年6月 (株) 栗本鐵工所社外取締役 (2018年3月まで)  
2022年4月 愛知産業大学造形学部建築学科教授・学長 (現在に至る)

## 【主な担当科目】

## 【主な研究分野】

セラミックス, 粉体工学

## 【主な研究テーマ】

1. セラミックス粉体成形
2. 環境セラミックスの開発
3. 自然に学ぶセラミックスプロセッシング

## 【主な研究・発表等業績・論文】

・主な受賞

1993年 粉体工学情報センター学術奨励賞  
1998年 日本セラミックス協会1997JcerSJ優秀論文賞  
2002年 APT (Advanced Powder Technology) Distinguished Paper Award  
2007年 APT (Advanced Powder Technology) Distinguished Paper Award  
2008年 日本粉体工業技術協会技術賞  
2009年 ホソカワ粉体工学振興財団KONA賞  
2014年 日本セラミックス協会功労賞

・主な著書

- ① 1990年「Handbook of Ceramics and Composites, Vol.1」, Marcel Dekker Inc. (分担執筆)
- ② 1998年「粉体工学便覧 第2版」, 日刊工業新聞 (分担執筆)
- ③ 2005年 セラミックス工学ハンドブック, 技報堂 (分担執筆)
- ④ 2009年「粉体の成形」, 粉体工学叢書 第6巻, 粉体工学会編著, 日刊工業新聞社 (分担執筆)

・主な論文

- ① "Dependence of Intergranular Fracture Strength of a Compact of Pressed Granules on Their Deformation Characteristics", Journal of the American Ceramic Society, 69, No.1, 9-12 (1986)
- ② "Mixing and Flow Characteristics in the Alumina/Thermoplastic Resin System, Journal of the American Ceramic Society, 71, No.12, 1093-1099 (1988)
- ③ "鑄込成形における三次元的着肉成長の有限要素法解析", 日本セラミックス協会誌, 103, No.10, 891-896
- ④ "Enzyme-Catalyzed Synthesis of Hydrated Calcium Oxalate," Advanced Powder Technology, 12, No.4, 493-505 (2001)
- ⑤ Yong Sheng Han, Gunawan Hadiko, Masayoshi Fuji, and Minoru Takahashi, "A novel approach to synthesize hollow calcium carbonate particles," Chemistry Letters, 34, No.2, 152-153 (2005).
- ⑥ Minoru Takahashi, Ruben L. Menchavez, Masayoshi Fuji and Hiroaki Takegami, "Opportunities of porous ceramics fabricated by gelcasting in mitigating environmental issues," Journal of the European Ceramic Society, 29, No.5, 823-828 (2009).

## 【社会的活動】 主な学協会および社会活動

2010年4月 大学共同利用機関法人自然科学研究機構経営協議会委員  
2013年6月 財団法人豊田理化学研究所理事  
2013年6月 国立大学協会理事  
委員等は全て任期終了

## 【その他の活動】

○標準化活動：セラミックスに関するJISやISOの策定への貢献。

○産官学連携：経済産業省の都市エリア事業の指導や地域コンソーシアム事業、JSTの大学発ベンチャー創出推進事業の統括研究代表者など地域技術振興・新規研究開発事業への貢献

○学協会活動：「日本材料会誌」「粉体工学会誌」「Advanced Powder Technology」「セラミックス」の編集委員の歴任。(社)日本セラミックス協会の理事、窯業標準化委員会委員長、原料部会副会長、粉体工学会の理事など。